

鐵道敷設法中改正法律案特別委員會議事速記録第三號

明治四十五年二月二十九日(水曜日)午後二時五十三分開會

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 前會ニ續キマシテ開會イタシマス

○古市公威君 今日ハ總裁ハ出ラレマスカ

○委員長(伯爵柳澤保惠君) チキニ參ラレルサウデス

○古市公威君 總裁ガ御見エニナリマシタカラ、將ニ討議ニ移ラムトスル前デアリマスカ
ラ、一ツ伺ッテ置キタイノデアリマス、ソレハ廣軌改良ノコトデアリマスルガ、廣軌改良ノ事
ハ仄カニ伺ッテ所ニ依ルト、今年ノ豫算ニ見エテ居ラヌ所ニ依レバ、勿論今御著手ニ
ハナラヌ、サリトテ是ハ絕對ニ今ノ政府ニ於テハ無期ニ見合セテ居ルト云フ譯デモナイカ
ノヤウニ伺ッテ居リマスルガ、果シテサウデアリマスルカ、勿論此廣軌ノ 改築ヲ實行スルニ
當ッテハ莫大ノ費用ヲ要スルコトデアルカラシテ、先ツ以テ其見込ヲ付ケナレバ手ハ著ケ
ラレナイト云フコトハ是ハ察シ得ラレル次第デアリマスガ、元來此廣軌問題ノ 起ツタ當時
カラ論ガ二ツ有リマシテ、此廣軌改良ト云フ問題ト、ソレカラ鐵道ノ普及ト云フ問題、
或ハ其當時廣軌ノ改良ヲ實行スレバ鐵道ノ普及ニ自ラ影響シハセヌカ、イヤ今ノ程度デ
ハ進ンテ行クト不都合デアルト云フヤウナ御問答ガ有ツタカノヤウニ覺エテ居リマスガ、今
日ノ所デハ廣軌ノ問題ハ決マラスニ居ツテ、サウシテ其鐵道普及ノ方ニ對スル事業ノ新
線五線ト云フモノガ此ニ現ハレテ居ル、ソレテ其チヨット懸念スルノハ、勿論廣軌ハ廣軌
デ自ラ算盤取レルコトニハナラテ居ル、廣軌ダケテ算盤取レル計算ニハナラテ居ルケレ
ドモ、矢張り是モ鐵道院ノ身代ヲ以テ支辨シテ行クト云フ所ノ廣軌ノ方ノ助ケニナラウ
ト云フ財源ヲ幾分カ線路普及ノ方ニ持ッテ行ツタ爲ニ廣軌ノ財源ニ 困リハセヌカト云フ
懸念モアルデス、前會ニ於テ御尋ネラシテ森本君カラ貫ヒマシタ所ノ計算ニ依ルト、三百
五十萬圓ホド毎年此益金ノ中カラシテ加ヘテ行ケバ、今日マデノ借入金公債等ノ計畫
ヲ少シモ變動セズシテ行ケルト云フコトデ、書付ハ貫ヒマシタ、其邊ハ明カニ分リマシタガ、
其金デモ矢張り是ハ廣軌ノ方ノ財源ニモ使ヒ得ルモノデ、ソチラノ方ニ充テ、仕舞フト、
如何ニモ私ドモハ廣軌ハ至極結構ト考ヘテ居ルデスガ、廣軌ノ方ニ邪魔ニナリハセヌカト
云フチヨット懸念ヲ起ス、尙ホ考ヘテ見レバ、ソレハ一年ニ四千萬圓ノ 仕事ハ八年キ
シテ行ク頭ニ、三百五十萬圓即チ一割ニモ足ラヌ位ノ金デ、謂ハユル重荷ニ小附ケテ著
ク影響スルモノデナイト見ラレルデアルカ、又廣軌ノ方ハ廣軌ノ方テ計算ヲ取レバ立派
ニ勘定ニ合ウテ行クト云フコトデ、之ガ爲ニ廣軌ノ方ニ影響スルコトハアルマイト思ハレル
ノデアリマスガ、其邊ノ總裁ノ御見込ヲ伺ッテ置キタイ

○國務大臣(原敬君) 唯今、古市君ノ御質問デアリマシタガ、此廣軌ノ事ハ調査會ニ
於テ十分ニ調査ヲ致シマシテ、新橋ヨリ馬關ニ至ルマデノ線路ヲ廣軌ニ改良シテモ算盤
ノ取レルト云フヤウナ報告ヲ得テ居リマスケレドモ、併ナガラソレハソレニ要スル所ノ財源
ガ有テ上ノ話デアアルデアリマス、サウ云フ譯デ報告書ニモ此財政ノ都合ノ出來得ル
時ト云フヤウナ意味ニナラテ居ルデアリマス、財政ヲ考ヘテ實行シナケレバナラヌト云フコ
トニナラテ居マス、ソコテ其財源モ新橋ヨリ下關ニ至ルマデヲ廣軌ニシテ改良スルニハ幾ラ

ノ金、狹軌ノ儘デア改良スルニハ幾ラノ金ト云フ比較ガ出テ居リマスガ、何レニシテモ之ニ
要スル所ノ二億二千萬ト記憶シマスガ、ソレダケノ前途ノ見込ガ付イテカラデナケレバ之
ニ著手ハ出來ナイ譯デアアルデス、幾部分ニ著手ヲ致シテ途中テ其事業ガ中斷サレマシ
テハ廣軌ノ效ヲナスコトハ出來ズシテ甚ダ不經濟ノモノニ陥ラナケレバナラヌデアリマスガ
ラ、此財源ノ見込ガ立ッテ上テナケレバ著手が出來ナイ、其見込ガ立チマシテモ不時ノ事
ガ生シ、非常ナ場合モ起リマセウケレドモ、大體ハ其見込ガ立ッテ上テナケレバナラヌ、トコ
ロデ其財源ニ付イテ段々大藏當局トモ意見ヲ交換シテ見ルニ、今日ニ於テハ此廣軌ニ
要スルダケノ費用ヲ、前途十二箇年ニ二億二千萬ハ間違ナカラウ、是デ行ケルダラウト
云フ見込ハ立タヌト云フコトデアリマスカラ、然ル以上ハ廣軌ニ著手スルコトハ今日出來
ナイコトデアリマスカラ、是ハ篤ト財源等ヲ研究ヲ致シタ上、見込ガ立ッテ始メテ著手シ
タイト思ヒマスルノデ、今年ハ廣軌ノ費用等ノ請求ハ致サヌデアリマス、ソレカラ其外ノ
各地ニ於ケル鐵道ノ普及ヲ圖ルト云フコトモ是亦全部ノ必要ナリト思フ所ノ線ヲ悉ク
普及ノ意味ヲ以テ架ケヤウトスレバ、是亦少ナカラヌ金ヲ要スル、併シ是モ唯今申シタヤ
ウニ全部ノ見込ガ立タナケレバ、サウ各線ノ必要ナリト見込シテ線ニ向ッテ悉ク著手スル
ト云フコトハ、是亦財源ノ見込ガ確タル上テナケレバ出來ナイデアアル、尤モ廣軌ニ著手
シテ途中テ金ノ都合ガ出來ナイデ中斷イタシマスレバ唯今申シタ如ク不經濟ナ困ツタモノ
ニナラウト思ヒマスガ、狹軌ノ方デアリマスレバ出來タ部分ニ付イテ利用イタシマスカラ、
萬一途中テ中斷スルコトガ出來マシテモ、ソレハ全ク不經濟ニ終ハルコトハナイ譯デアリ
マス、何レニシマシテモ財源ノ見込ガ立タナケレバ、廣軌ニシマシテモ、普及ト云フ方モ、ム
ヅカシイ問題デアリマス、此度請求イタシマシタノハ無論、鐵道ヲ普及サセル意味ヨリ生
ジテ居ルニハ違ヒアリマセヌケレドモ、是ハ今日ノ各地ニ於ケル鐵道ヲ普及サセル意味ヲ
以テ致シマスレバ、モツト多クノ線ノ著手イタシタイ譯デアリマスケレドモ、此普及ノコトハ
相當ノ財源ノ立ッテ後テナケレバナリマセヌカラ、今日ノ財源ニ於テ許ス範圍ノ部分ノ鐵
道ヲ改良イタシタイ、斯ウ云フコトニナラテ居リマス、サウ今日許ス範圍ハドウ云フコトデ
アルカト申シマスレバ、稅制行政整理モ致シマシテ、前途ノ計畫モ立チマシタ以上ハ別ノ
コトデアリマスガ、目下ニ於テハ先ツ以テ公債若クハ借入金ガ増加スルヤウナコトガアリ
シテハ、差向キ困難ニナル、ソレ等ハ前途見込ガ立ッテ以上ニハ無論公債モ差支アリマ
セヌケレドモ、現在是等ノ見込ガ確定イタサザル間ニ於テ今日以上ニ公債ヲ増シ若クハ
借入金ヲ増加スルコト云フコトハ甚ダ財政ノ整理ノ上ニ困難ヲ來タス譯デアルカラ、此度
請求イタシマシタノハ既定ノ公債若クハ借入金ヲ増加セザル範圍ニ於テ、即チ鐵道ノ益
金ノ増加ヲ以テ支辨シ得ラレルダケノ所ニ依ッテ此線路ヲ定メテアル、此線路ヲ請求
イタシマシタノハ大ニ地方ニ鐵道ヲ普及サセルヤウナ意味カラ割出シタモノデアリマセ
ヌ、無論之ニ因ッテ以テ廣軌ニ影響ヲ及ボス虞ハ少シモ無イデアリマス、先ツ益金ダケ
ヲ以テ此線路ヲ架ケル方針デア此案ヲ提出シタノデアリマス

○古市公威君 毫モ影響ガ無イト云フ意味デ無シ私ハ是ハ影響ガ少ナイノデハナイ

カ知ラント思ヒマスガ、成ルホド公債政策カラ言ハ、毫モ影響ハ無イ、ケレドモ持越金ト云フモノ立派ナ一ノ財源ニ違ヒナイ、此財源モ何カ他日大キナ仕事ヲシヤウト思ヘバ取ツテ宜イ、然ルニ拘ラズソレヲ使ツテ仕舞フトナルト、矢張り幾ラカ影響ハアル、ケレドモソレハ謂ハユル重荷ニ小附ケテ、ソレガ爲ニ廣軌ニ影響及ボスト云フホドノ影響ヲ來タスモノデハナイト云フ意味デアルト解釋シテ居ルノデスガ、毫モ影響ハ無イト云フコトガ言ヘマスカ

○國務大臣(原敬君) 毫モ影響ハ無イト云フコトハアリマスマイトハ思ヒマスガ、唯今申シタ通り益金ノ許ス限リヤルト云フデアリマスカラ、是ハ廣軌ノ方ニ非常ナル影響ヲ及ボス虞ハ無イデアリマス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 御質問ガゴザイマセヌケレバ討論ニ移リタイト考ヘマス、別ニ御發言モゴザイマセヌケレバ全部ノ問題ニ供シテ討論ニ移リマス

○男爵肝付兼行君 段々ト此前ノ御説明、政府委員ノ御答辯ニ依リマシテ段々明ルクナリマシテ、初メト違ッテ大キニ分ッテ參リマシタ、ソレニ付キマシテモウ討論ニ入りマシタカラ質問ハ致シマセヌガ、聊カ希望モゴザイマスカラ希望ヲ述ベテ……一ツ大體ニ通ジマスル意見ヲ述ベテ置カウト思ヒマス、此六線デアリマスル新發田村上間、多度津、川之江間、木更津北條間、敦賀新舞鶴間、是ニハ無論異存ハアリマセヌ、自分ハ贊成イタシマス、タ、濱田山口間、益田萩間、是ハ私ハ一番始メハ此用ハ無イ所ガ、益田萩間ナドハ如何ニモ不思議クラ非ニ思ッタデアリマスガ、段々御説明ニ因ッテ沿岸鐵道ヲ貫ク、總テ本土三重キヲ置クト云フコトヲ伺テ始メテ分ッテ、濱田山口間ハ贅澤鐵道ト認メマスル、併ナガラ益田萩間ハ決シテ無駄トハ思ヒマセヌ、是ハ成ルホド有要デアリマセウガ、濱田カラ山口間、是ハ今日ノヤウニ永遠ニ贅澤……トハ申シマセヌガ、何ダカ無駄ニ思ヘマスル、私ハ方々旅行イタスモノデスガ、若シ自分ノ經驗ヲ申セバ、是ヨリ繁華ノ土地デアリ所ハ架ケタラモット利益モアラウ、此所ハ架ケルガ必要ト云フヤウナ色々希望モアリマスケレドモ、今之ヲ考ヘテ見ルト、豫算ト關聯シテ出テ居ルシ、衆議院カラハ既ニ法律ヲ可決シテ回ッテ來、豫算モコッチニ回ッテ來テ居ル、ソレヲ修正スレバ大騒ギニナル、ソコデ意見ヲ述ベテ見テモ、却ッテソナコトヲシテ不成立ニテモナルト、却ッテ不本意ニナル、ソコテ説ガ述ベタクテモ述ベ兼ネル、ソレハ何カト云フコトヲ政府ノ餘ホド宜イ御手段アルカモ知レマセヌガ、豫算ト共ニ出シタト云フノハ巧イ手段カモ知レヌ、俗ニ云フ王手飛車手テゴザイマシテ、王手飛車手テ、議員トシテ誠ニ説ガ吐キニクイ、ドウカ今日ノ場合ニナッテハ説ハ十分アリマスケレドモ吐ケバ今ノヤウナ懸念ガアルカラ私ハ成ルタケ案ヲ成立タセタイガ、此内ノ濱田山口、益田萩マデハ無駄ト思ヒマスガ、無駄ト思ッテモ止レバ餘ホド妙ナコトニナリマスカラ、ソレハ是ハ涙ヲ揮ッテ贊成ヲシナケレバナラヌ、サウ云フコトガゴザイマスカラ、私ハ是カラ後、政府ニ希望スル所ハ、法律ノ改正ト云フヤウナコトが一ツ前ニアッテ、其次ノ所ニ豫算ヲ決メラレヤウナコトニナルト、十分ニ意見モ述ベラレバ、サウ云フコトヲ懸念スルト意見モ述ベラレナイノデアリマスカラ、將來ハドウカ豫算ト法律案ト共ニ出スト云フコトヲナサヌコトヲ希望シマス、本員ハマダ意見モゴザイマスガ益田萩、濱田山口間モ原案ノ儘贊成イタシテ置キマス

○古市公威君 別ニ御議論モ無イヤウデアリマスカラ、私ガ蛇足ヲ加ヘル必要モ無イト思ヒマスガ、唯私ハ全部原案ニ贊成ヲ致シテ置キマスガ、多少其線路ノ選擇、工事ノ實行上ニ對シテ疑ヒガ無イデハナイ、是ハ併シ元當局者其人ガアルコトデアリマスカラシテ、最モ利益ノアルヤウニ實際施行スルニ當ッテハ、相當ノ處分ノアルコトト、ソレヲ信ジテ贊成ヲシテ置クノデ、線路ノ選擇、此順序カラ言ッテモ段々同僚間ニモ議論ハアル、是ガ彼ヨリ急ナリトカ云フ論モ段々アツタノデアルガ、是ハ人ノ配置ノ都合ヤ地方ノ經濟ノ都合ヤヲ行掛リモ段々ヤリマセウカラシテ、當局者ニ於テ最モ宜イコト云フ所ヲ認メテ御持出シニナッタノテ萬アラウト思ヒマスガ、尙ホ行政財政ノ整理ト云フコトハ獨リ一般會計バカリデナシ、特別會計ニ於テモ考慮サレタモノト認メテ、篤ト御勘考アッテ之ヲ實行スルニ當ッテハ順序ノ宜シキヲ得ルヤウニ當局者ニ希望イタシテ置ク、石黒君ノ此前ノ會ニ於テノ注意モ御尤モナコトデ、色々ノ事情モアルデアリマセウガ、成ルタケ早ク利益ヲ舉ゲルコトニ、是ハ勿論當局者ガ毎日考ヘテ居ルコトデ、言ハズト知レタコトデアリマスガ、其邊ヲ一層注意ヲ以テ實行サレルコトヲ希望シテ全體ニ贊成ヲ致シテ置キマス

○石黒五十二君 本員モ今日ノ場合、此案ノ大體ニ付イテ贊成ヲ致スト云フヨリ外ニナイト考ヘマス、色々意見モアリマスケレドモ、先刻肝付男爵ノ述ベラレタ如クニ豫算ニ關聯イタシテ居リマス爲ニ、甚ダドウモ意見ヲ申述ベテモ實行ガ出來ナイ意見ニナルデアリマス、ソレニユエ此今案トナッテ居リマス所ノ内ノ即チ最後ノ濱田山口及益田萩間、此鐵道ノコトニ付イテハ大體ニ於テ贊成ヲ致シマス、併シ其贊成ヲ致スト同時ニ多少希望ヲ述ベテ置キタイト私ハ考ヘテ居リマス、ソレハ外デアリマセヌ、此年度割ノ表ヲ見マスレバ濱田マデ鐵道ノ達シマスノハ明治五十年デアリマス、ソレカラシマシテ此萩マデノ鐵道ヲ來年度ヨリ著手イタシテ濱田萩ノ鐵道ヲ實際ニ利用イタシマスノハ年度割ニアリマス如ク是ヨリ十二年モ掛カルコトデアリマス爲ニ、其間ニ於テ出來得ベクンハ尙ホ一層十分ナル御調査ヲ遂ゲラレテ、萩テ止メテ置クカ、若クハ先日來大分御説明ノアリマシタ輕便鐵道ニ連絡セシメルカ、若クハ本案ノ如ク大嶺線ニ連絡イタシテサウシテ伊左ノ方ニ連絡ヲシテ宜イコト云フ考ヘモ有ッテ居ルデアリマス、而シテ今日ハ濱田山口、益田萩間トナッテ居リマス爲ニ贊成ハ致シテ置キマスケレドモ、萩ヨリ下ニ達シマスル線路ガ出來マシタ暁、山口益田間ハ果シテ必要アルカ否ヤト云フコトモモウ一度御詮議ヲ願ッテ、必要ニハ違ヒアリマセヌガ我國ノ經濟上サウ云フ高イ鐵道ヲ茲ニ造ル、ソレダケノ益ガアルヤ否ヤト云フコトヲ、モウ一度御調ベニナッテ御實施マデ十分ノ御調査アラムコトヲ希望イタシテ、而シテ又幸ニ致シテ本員ノ申上ケタヤウナコトガアリマシタナラバ、何ゾ政府ニ於テ此鐵道敷設法ヲ更ニ御改正アラムコトヲ希望スル次第デアリマス、即チ本案ニ對シテ贊成ノ意ヲ表スルト共ニ希望ヲ述ベテ置キマス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 他ニ御意見モゴザイマセヌケレバ採決イタシマス、本案ニ御贊成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

總員 起立

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 全會一致テ可決ニナリマシタ、是デ散會イタシマス

午後三時十九分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵柳澤 保惠君

委員

子爵鳥居 忠文君

子爵東坊城徳長君

子爵西大路吉光君

男爵肝付 兼行君

古市 公威君

石黒五十二君

鎌田 榮吉君

弓削 和三君

國務大臣

内務大臣 原 敬君

政府委員

鐵道院副總裁 平井晴二郎君

鐵道院理事 山之内 一次君

鐵道院理事 森本邦治郎君

明治四十五年二月二十九日印刷

明治四十五年三月一日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局